



くろさわ病院・安寿苑建設予定地



中央名店(昭和52年1月)

中込駅前(カム21跡地)に建設予定の恵仁会くろさわ病院・安寿苑の建設説明会が開催されます。

期日：1月28日(土)
時間：午後6時～
会場：サングリモ中込
中込交流センター

説明内容：施設建設に伴う工事方法等
説明者：社会医療法人

新しくろさわ病院建設説明会

恵仁会設計業者・施工業者

新しくろさわ病院は、中込会館が併設されることもあり、区民のみならずはじめ商店街関係者も待望していた施設で、いよいよ着工になります。

中込の顔

この中込駅前の場所は中央名店(カム21)として多くのお客様でにぎわい

中込の中心となって来たところだ。

昭和44年に中央名店ができたころは、小海線の中込に来て中央名店でショッピングするというのは、とてもおしゃれなライフスタイルで、多くの人が憧れていたと言います。

新しい中込の顔ができるまでに、もつと皆様に喜んでもらえるまちづくり、店づくりをしないと……。

(2面よりつづき)

思っています。皆さんもそんな気持ちでお越しただければいかがでしょうか。

ご祈祷して頂いた御法酒を飲むなんて機会はそうそうないのでいい機会だと思えますよ。

それから会場は野外なので、大立庵さんも天候配などもありますが、路面が凍っていたりしたときは十分に注意しておでかけください。

たくさんの方がお越しただくとお思いますので、豆まきに夢中になりすぎて怪我をされませんようにくれぐれも注意して下さいね。

今年も2000人を超える方々が豆まきに参加するそうなのでたくさんの方にお越しただけねばと思っています。

今年を送り迎えをして頂いたり、車を置いてお越しいただき御法酒を頂いてはいかがでしょうか。貴重な体験になると思

第179回佐久たごえ喫茶

日本の歌特集(思いのままに大きな声で歌える幸せ感)

日時：1月23日(金) PM 6時～9時

毎月第4金曜日、12月のみ第3金曜日に開催

会場：喫茶明正堂・飲み物代：600円

お問合せは明正堂(620875)へ。

1では1月初旬から恵方巻のポスターが飾られています。

今年「西南西」の方向に福徳の神様・歳徳神様がいらつしやるとうことですので、西南西を向いて、無言で、お願い事をしながら恵方巻を丸かじりしましょう。

ということなのですが、編集子は、家族そろって同一方向を向いてしゃべらないで黙々と食べるなんて、絶対に吹き出しそうです。それに、太巻きを丸かじりして喉につかえたらどうしようと、心配になります。

さて皆様、節分はどうされますか？

次回のもてなえ市

会場：中込交流センター

2/28 (土) 夜7時～8時 出品受付
出品料は1品10円です
出品数制限はありません

3/7 (土) 11時～2時 販売
2時30分～3時 出品者清算

2月1日(日)大立庵 節分豆まき



豆まきの前に祈禱して樽割り



豆まきのようす

今年も大立庵さんで豆まきを2月1日の日曜日にやることになりました。午後1時からの開催です。

節分

そもそも節分は四季の分かれ目を言います。立春は1年の始めの節分として重んじたもので、この日、節分豆と書いて煎った大豆を撒いて鬼を追

出し、厄払いをするのは中国から伝えられたもので、宮中では年中行事の大事な行事の一つで、厄払いの行事として行われました。

今どきは四季の最初の節分と言うことで邪気や災厄を救う行事として民間でも各地で広く節分の豆まきが行われていま

厄年・厄日

厄年や厄日と言われるようになったのは今から約500年以上前の室町時代からのもので、その根拠となったのは陰陽五行説と言われる中国から伝えられた思想であります。

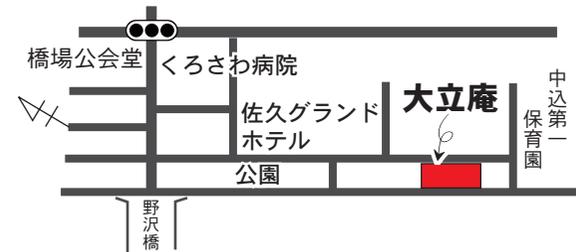
迷信的な要素が強いと言われますが医学的な見地から合理的な要素もあるという意見もあり

今に至っているそうです。

厄年は男性10歳・25歳・42歳・61歳、女性は19歳・33歳・37歳です。

大厄として男性25歳・42歳・女性19歳・33歳です。数え年で考えるそのなで今年が男性が平成3年生まれと昭和48年生まれの方。女性は平成9年と昭和58年生まれの方です。

前厄・後厄は、その年の前後のことを言います。今の時代では考えられませんが、昔は女性の18



歳は結婚する年頃だったので出産が19歳になりました。そんな時代だったからこそ人生の転機に災いが来ないようにと考えられていたようです。

それに男性は25歳になると家庭を持つたりする年になって来るので、やはり人生の転機になってきていたようです。その時から女性の33歳は子育ても終わり気がほっとする時期になるので、ちょうど転機になるからだそう

が、豆まき前にご祈祷をしてから樽割をして御法酒をお越しになった方々に振る舞っていることをご存知でしたか。

豆を撒く人だけでなく来られた方々にも差し上げています。御法酒を頂く方はくれぐれもお車の運転でお越しにならないようにお願いします。

私も自分の子供と二代にわたり参加させて頂いているのですが毎年楽しみな行事です。

豆まきに参加するのも楽しいし、それを持ち帰って行けなかった家族に持って帰った品物を、分け合ったりと楽しい思い出があります。

そうそう豆まきだけでなく12時半頃には行ってご祈祷の様子や樽割の様子を見て、今年も無事に過ごせますようにと参加していたように思います。

その頃はお酒を飲むことは出来ませんでした、今は頂きますので御法酒で自分を清めて新たな気持ちで一年を頑張ろうと

男性も社会的に色々な役職になってきたりして転機になるようです。だから気を付ける意味合いもあるようです。

大立庵さんには毎年厄落として来られる方が多く、厳しい時代だからこそ厄を落として新たな年を無事に過ごせるようにと願掛けする方が増えてきているようです。

御法酒

そうそう、皆さんは大立庵さんに行かれた事がある方多いと思います

(3面につづく)